水道管・給湯器の凍結防止について

冬期間は凍結による設備故障が発生しやすくなります。

こんな時は必ず水抜きを！

- 就寝前（予想最低気温 -4℃以下）
- 真冬日（日中も 0℃以下）
- 長期不在時（帰省・旅行・出張など）

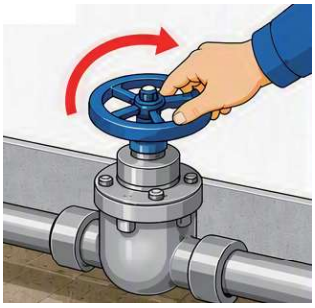
重要なお知らせ
水抜き忘れや操作不備による凍結故障は修理費用をご負担いただく場合があります。

凍結防止のための注意事項

- ☐ 給湯器の電源プラグは抜かない
- ☐ 温水洗浄便座の電源は ON のまま
- ☐ ブレーカを切らない
- ☐ トイレの便器内の水は残しておく、必要に応じてタンク内の水抜きを行う

水抜き手順

① 元栓を閉める



時計回り（右）に
回して閉める

② 給湯器の水抜き栓を開ける



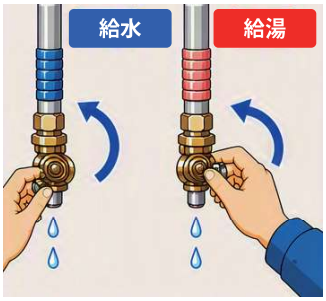
時計回り（左）に
回して開ける

③ キッチン・洗面・浴室の蛇口を開ける



少し開けて水を出す

④ 給水・給湯配管の水抜き栓を開ける



時計回り（左）に
回して開ける

⑤ 浴槽・トイレの水を流す



栓を抜いて
水をすべて流す

⑥ パネルで追い焚き操作

※設備として設置されている場合のみ



栓を抜いて
水をすべて流す

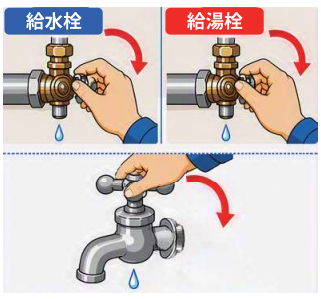
⑦ 排水が止まったら終了



水抜き完了

元栓は閉めたままに
しておきます

⑧ 水抜き後に開けた栓・蛇口を閉める



時計回り（右）に
回して閉める